

平成 20 年 4 月 1 日

受益者の皆様へ

三菱UFJ 投信株式会社

「三菱UFJ チャイナオープン」における投資助言開始のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、アジア関連市場の将来性（市場規模の拡大、関連投資信託の増大等）を睨み、アジア株式運用力の強化を図るため、昨年 6 月 15 日、アジアの金融センターである香港に現地法人である Mitsubishi UFJ Investment Services(HK)Limited（以下 MUIS(HK)）を設立し、本年 2 月 5 日に業務を開始いたしました。MUIS(HK)の業務内容は、弊社が運用するファンドに対する投資助言および情報提供であり、主として北アジア・ASEAN 株式の調査、投資判断・投資助言を実施いたしております。今後、MUIS(HK)はアジア（除く日本）の運用・リサーチ拠点として業務拡大をめざしてまいります。

これに伴い、お客さまにご投資いただいております「三菱UFJ チャイナオープン」につきまして、運用体制の更なる充実をめざし、本年 4 月 1 日より MUIS(HK)からの投資助言・情報提供を受けることといたしますので、ここにお知らせ申し上げます。

投資助言開始の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

～ご参考～

【会社概要】

商号：Mitsubishi UFJ Investment Services(HK)Limited

（三菱日聯投資服務（香港）有限公司）

所在地：Suites 2205-2206, Gloucester Tower, 15 Queen ' s Road Central, Hong Kong

設立日：2007 年 6 月 15 日

業務開始日：2008 年 2 月 5 日

資本金：HK\$10,000,000.

株主：三菱UFJ 投信株式会社；100%

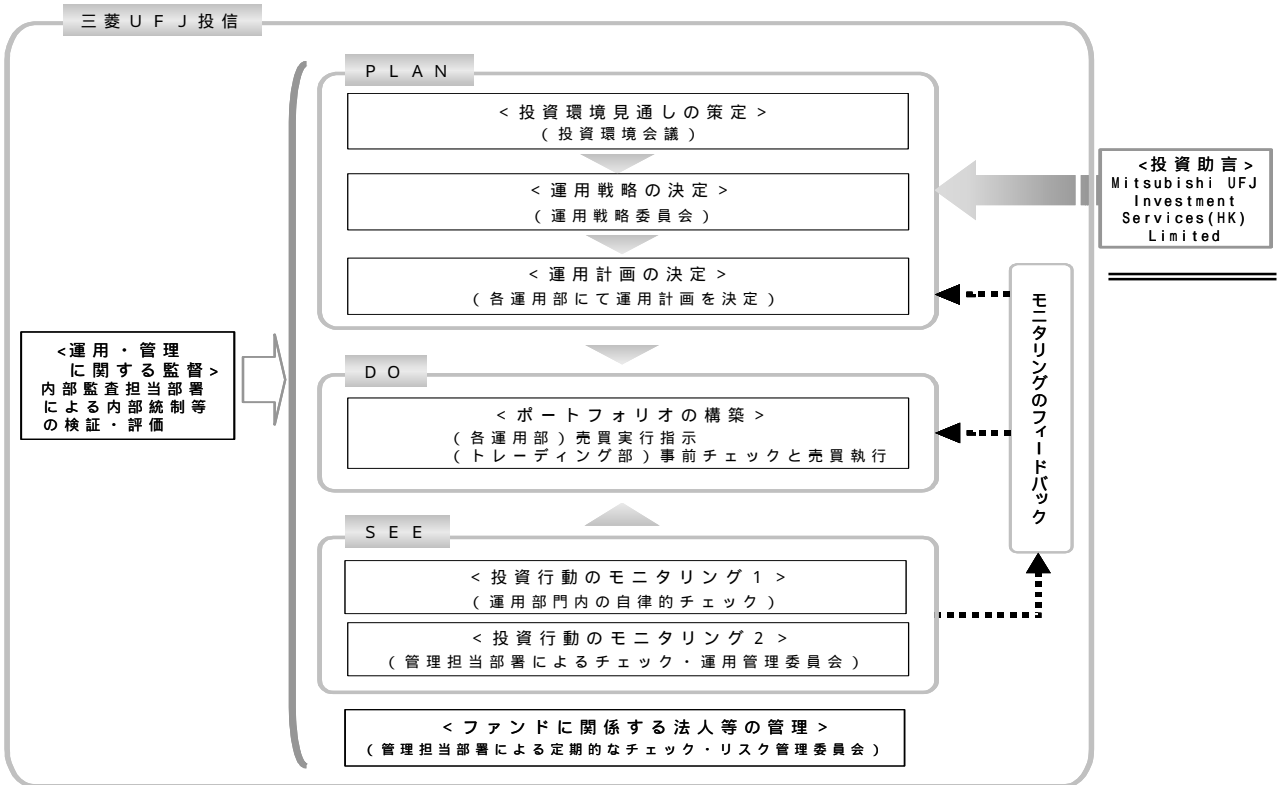
ライセンス：Type4（Advising on securities）

投資助言開始後の運用体制につきましては、別紙をご参照ください。

このお知らせに関するお問い合わせ先：三菱UFJ 投信株式会社
お客様専用フリーダイヤル 0120-151034（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

別紙

～投資助言開始後の運用体制について～



投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

投資助言

当ファンドは、Mitsubishi UFJ Investment Services(HK)Limited(「助言元」といいます。)から運用戦略または運用計画の立案に資する投資助言を受けています。

運用戦略の決定

運用戦略委員会において、の投資環境見通し、およびの投資助言に沿ってファンド毎の運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定されたファンド毎の運用戦略に基づいて、各運用部は運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部門から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

投資行動のモニタリング1

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用戦略に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

運用部門から独立した管理担当部署は、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。

ファンドに関係する法人等の管理

助言元、受託会社等、ファンドの運営に関係する法人については、その業務に関する管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署(5名程度)は、運用、管理等委託会社業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

さらに、委託会社は、三菱UFJ信託銀行からの投資環境および全資産に関する助言を活用して、質の高い運用サービスの提供に努めています。

ファンドの運用体制等は平成20年4月1日現在のものであり、今後変更される可能性があります。

下線部は、平成20年4月1日付の変更部分です。